

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	空き店舗活用費（商工業振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	1,972,208 円 (△1,059,145 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	47,171 円	0 円	0 円	0 円	1,925,037 円		
主管	市民一人当たりの決算額	28 円 (一般財源等ベース 28 円)		単位決算額	986,104 円 (店舗数 2 店舗)				
産 業 課	1 事業目的 空き店舗対策として、昔ながらの町屋に改修した空き店舗を活用し、地域の商店街活性化と賑わい創出を図る。								
	2 事業内容 美濃路の一休庵と飴茶庵を賑わい創出の拠点とするため、適正な管理、運営を行った。								
	(1) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費	電気				110,400 円			
		上下水道				30,910 円			
	役務費	浄化槽法定検査手数料				25,800 円			
		保険料				3,734 円			
	委託料	浄化槽保守管理業務				19,800 円			
		庭園及び施設管理運營業務				1,648,764 円			
使用料及び賃借料	家屋借上料				132,800 円				
3 事業成果 失われていく美濃路の景観を保持し、美濃路を中心に開催される各種イベントの休憩施設などとして活用することができた。 また、市内商工業の特産品を紹介・販売する場所として、地域商業の活性化に寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	商工業振興事業補助金（商工業振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	15,002,000 円 (△15,000,000 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	15,002,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額	217 円 (一般財源等ベース 217 円)		単位決算額	10,440 円 (会員 1,437 人)				
産 業 課	1 事業目的								
	市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図るため、商工会が行う事業の経費に対して補助金を交付し、地域商工業の振興及び安定を図る。								
	2 事業内容								
	清須市商工業振興事業補助金交付要綱の規定により、補助対象事業に対し、清須市商工会へ補助金を交付した。								
	(1) 経営改善普及事業								
	商工会が愛知県小規模事業経営支援事業費補助金交付要綱の規定により、交付を受けた前年度補助金を差し引いた経費								
	(2) 地域総合振興事業								
	商工会が行う地域内商工業の総合的な改善を図り豊かな地域づくり、地域商工業の振興、社会一般の福祉の増進に資するための事業に要する経費								
	(3) 商工会管理運営などに係る経費								
	(4) 支出科目								
		区 分	内 容			事業費			
		負担金、補助及び交付金	商工業振興事業補助金			15,002,000 円			
(5) 会員									
1,437 人									
(6) 清須市商工会が実施した事業									
ア 経営指導及び金融あつ旋									
イ 新型コロナウイルス対策支援事業									
・相談窓口の開設									
・会員事業所へのマスク配布									
・飲食店や小売業などの物販業者への救済（カタログや冊子の作成など）									
3 事業成果									
市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図り、地域商工業の振興に寄与することができた。									
また、コロナ禍で苦しむ事業者に向け様々な支援策を実施することで、経営の継続と安定に貢献することができた。									

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費						
	事業名	法人会運営費補助金（商工業振興費）										
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳										
	516,000 円 (△5,000 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等					
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	516,000 円					
主管	市民一人当たりの決算額	7 円 (一般財源等ベース 7 円)		単位決算額	1,000 円 (会員 516 社)							
産 業 課	1 事業目的	<p>会員企業の繁栄と福利厚生の充実とあわせて、社会共通の経費としての税に対するよき理解者として、納税道義の高揚と申告納税制度の一層の定着を目指し、活力ある企業経営と社会の健全な発展に貢献する社団法人名古屋西法人会清須支部に対し、補助金を交付する。</p>										
	2 事業内容	<p>清須市補助金等交付規則の規定により、社団法人名古屋西法人会清須支部へ補助金を交付した。</p>										
	(1) 支出科目	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>名古屋西法人会清須支部補助金</td> <td>516,000 円</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	名古屋西法人会清須支部補助金	516,000 円
	区 分	内 容	事業費									
	負担金、補助及び交付金	名古屋西法人会清須支部補助金	516,000 円									
	(2) 会員	516 社										
	(3) 社団法人名古屋西法人会清須支部が実施した事業	<p>ア 税務知識の普及と納税意識の高揚に資する各種事業 イ 税制、税務に関する調査研究や意見具申活動 ウ 法人会会員や役職員の研さんなど、会員企業の健全な発展に資する各種事業 エ 機関紙、税務、経営関係などの資料及び情報の提供 オ 地域振興やボランティアなどの地域に密着した活動など</p>										
	3 事業成果	<p>会員企業の自己啓発により、納税意識の向上、企業経営や社会の健全な発展に寄与することができた。</p>										

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	中小企業金融対策費					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	107,491,200 円 (△6,808,100 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	0 円	0 円	0 円	105,436,000 円	2,055,200 円
主管	市民一人当たり の決算額	1,552 円 (一般財源等ベース 30 円)		単位決算額			
産 業 課	1 事業目的						
	愛知県小規模企業等振興資金融資制度要綱に基づき、中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料や利子を助成することにより、中小企業者の借入負担を軽減し、中小企業の振興に寄与する。						
	2 事業内容						
	(1) 商工業振興資金預託金						
	商工業振興資金融資制度の運用に充てるため、指定金融機関に資金を預託し、市内中小企業者への融資の円滑化、安定化を図った。						
	ア 支出科目						
	区 分		内 容		事業費		
	貸付金		10行17支店		105,000,000 円		
	(2) 商工業振興資金融資信用保証料助成金						
	中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料を助成する、小規模企業等振興資金に係る信用保証料助成金（助成限度額20万円、助成率50～100%）を継続し、中小企業者の借入負担を軽減した。						
ア 支出科目							
区 分		内 容		事業費			
負担金、補助及び交付金		商工業振興資金融資信用保証料助成金		2,175,100 円			
(3) 小企業等経営改善資金利子補給補助金							
小規模企業者が融資を受ける場合に必要な利子の一部を補助（利子支払い開始月を含む1年間の利子の20%）した。							
ア 支出科目							
区 分		内 容		事業費			
負担金、補助及び交付金		小企業等経営改善資金利子補給補助金		316,100 円			
3 事業成果							
運転資金や設備資金について、低金利及び無担保での融資に対し信用保証料の助成を行うことにより、中小企業者の借入負担を軽減し、資金運用の円滑化、安定化や中小企業の振興に寄与することができた。							
なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが減少した事業者が受ける信用保証付融資が激増し、多くの申請を受け付けた。							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	まちな観光・産業賑わいプロジェクト費（まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	12,959,448円 （皆増）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
	6,114,708円	0円	0円	0円	5,100円	6,839,640円			
主管	市民一人当たりの決算額	187円 （一般財源等ベース 99円）		単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 観光・産業振興を通じて、市内の中小企業が潤うための仕組みづくりを行う。 また、併せて観光まちづくり主体である市観光協会の体制強化を図る。								
	2 事業内容 事業終期（令和4年度末時点）時点で市内の中小企業が潤うための仕組みを稼働させられるよう、有識者、市内事業者、公募市民などで構成する会議体を設置の上、事業を推進した。								
	(1) 市の主な取組								
	区 分		内 容						
	市内周遊の仕組みづくり		市内周遊観光に係るコンセプト案及びルート・ストーリー案の作成						
	あしがるレンタサイクルのリニューアル		あしがるレンタサイクル用サイクルポートの新設及び自転車等資材の一新						
	市内事業者が潤う仕組みづくり		観光消費を牽引するための定番グルメ開発に係るスキーム案の作成						
	(2) 観光協会の主な取組								
	区 分		内 容						
	市観光協会の組織強化		市内観光資源に係る調査及び観光協会商品に係るコンサルティング分析（他市町の事例収集を含む）						
市観光協会の特産品開発		新規特産品（土田かぼちゃアイス、清洲城信長ビーフカレー及び清洲城御城印（桜開花期限定））の開発・販売							
(3) 主な支出科目									
区 分		内 容					事業費		
委託料		会議運営支援業務、レンタサイクル貸出業務					1,427,406円		
工事請負費		サイクルポート新設費					2,426,600円		
負担金、補助及び交付金		市観光協会が取り組む事業に対する補助金					8,482,817円		
3 事業成果 市内事業者、観光ボランティア、商工会、公募市民等のステークホルダーで、事業目的を共有し、事業のコンセプトやスキームなどを作成することができた。 また、市観光協会の新規特産品や市が運営するあしがるレンタサイクルのリニューアル等を実装することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費							
	事業名	首都圏人材確保支援事業費補助金（まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費）													
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳													
	600,000円 （皆増）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等								
		450,000円	0円	0円	0円	0円	150,000円								
主管	市民一人当たりの決算額	9円 （一般財源等ベース 2円）		単位決算額	600,000円 （対象者 1名）										
産 業 課	1 事業目的 要件を満たしている対象者に補助金を支給することで、首都圏からの移住定住の促進及び県内中小企業等の人手不足の解消を図る。														
	2 事業内容 申請のあった対象者1名（単身者）に補助金を支給した。														
	(1) 利用者														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>支給額</th> <th>就業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単身者</td> <td>600,000円</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	支給額	就業者	単身者	600,000円	1人						
	区 分	支給額	就業者												
単身者	600,000円	1人													
(2) 支出科目															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>首都圏人材確保支援事業費補助金</td> <td>600,000円</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	首都圏人材確保支援事業費補助金	600,000円							
区 分	内 容	事業費													
負担金、補助及び交付金	首都圏人材確保支援事業費補助金	600,000円													
3 事業成果 本事業を通じて、首都圏から本市へ移住し、県内中小企業等に勤務する人材を確保することができた。															

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	新型コロナウイルス感染症対策協力金費					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	161,858,220 円 (皆増)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		159,323,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	2,535,220 円
主管	市民一人当たりの決算額	2,338 円 (一般財源等ベース 37 円)		単位決算額			
産 業 課	1 事業目的 緊急事態宣言等による休業要請協力者や新しい生活様式に対応したビジネスモデルを始める市内事業者を対象として、一部事業で愛知県と協同し、補助金又は交付金を支給することで、事業者の新型コロナウイルス感染症対策を支援する。						
	2 事業内容 申請書類を審査後、県と連携し、交付決定対象者に対して補助金又は交付金を支給した。						
	(1) 支給額・支給件数						
	ア 市・県連携事業						
			区 分	支給額 (県負担分)	件 数		
			新型コロナウイルス感染症対策休業協力金交付費 (商業施設等)	500,000 円/件 (250,000 円/件)	306 件		
			新型コロナウイルス感染症対策休業協力金交付費 (理美容店)	200,000 円/件 (100,000 円/件)	56 件		
	イ 市単独事業						
			区 分	支給額	件 数		
			休業協力者応援補助金	150,000 円/件	14 件		
		デリバリー・テイクアウト支援補助金	交付対象経費の半額 上限 100,000 円/件	12 件			
(2) 主な支出科目							
		区 分	内 容	事業費			
負担金、補助及び交付金		新型コロナウイルス感染症対策協力金交付費 (商業施設等)		153,000,000 円			
		新型コロナウイルス感染症対策協力金交付費 (理美容店)		5,600,000 円			
		休業協力者応援補助金		2,100,000 円			
		デリバリー・テイクアウト支援補助金		854,000 円			
3 事業成果 補助金又は交付金の支給により、市内事業者の新型コロナウイルス感染症対策の徹底に寄与することができた。							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費
	事業名	地域消費喚起・生活支援費				
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	308,015,299 円 (+276,070,683 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	236,000,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	72,015,299 円
主管	市民一人当たり の決算額	4,449 円 (一般財源等ベース 1,040 円)		単位決算額		
産 業 課	1 事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響によって停滞する市内経済の活性化と、市民への生活支援を行うため、商品券事業を実施する。				
	2 事業内容	対象者（世帯又は個人）に商品券を支給及び販売した。				
	(1) 事業概要	ア きよす生活応援券 未就学児（0歳～6歳）と65歳以上の高齢者を対象として、1人当たり10,000円分の商品券を支給した。				
		対象者数	支給件数	換金総額		
		20,593 人	20,495 人	202,432,000 円		
		イ 清須げんき商品券	第1次販売では市内全世帯（約30,000世帯）を、第2次販売では購入を希望する18歳以上の市民を対象として、プレミアム率30%の商品券を1冊5,000円（券面額6,500円）で販売した。			
		発行総数	販売冊数	換金総額		
		60,000 冊	54,372 冊	352,140,500 円		
		(2) 主な支出科目	ア 事務費			
		区分	内容	事業費		
	需用費	きよす生活応援券印刷費など	3,344,499 円			
		清須げんき商品券印刷費など	4,636,665 円			
	役務費	きよす生活応援券郵送代など	10,642,189 円			
	委託費	きよす生活応援券換金事務委託業務	2,200,000 円			
		清須げんき商品券販売委託業務など	3,175,450 円			
	イ 事業費	区分	内容	事業費		
	負担金、補助及び交付金	きよす生活応援券発行費	202,432,000 円			
		清須げんき商品券発行費	81,263,192 円			
	3 事業成果	商品券を支給及び販売することにより、市民への生活支援だけでなく、消費拡大による市内事業者への消費喚起支援へと繋がった。				

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	繰越明許費繰越事業					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	3,606,132円 (—)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		2,832,700円	0円	0円	0円	773,432円	0円
主管	市民一人当たりの決算額	52円 (一般財源等ベース 0円)		単位決算額			
産 業 課	1 事業目的 消費税・地方消費税の10%への引き上げが非課税や子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起するため、令和元年度に全額国費負担でプレミアム付商品券の販売を行った。						
	2 事業内容 平成31年1月1日において清須市に住民登録があり、令和元年市民税非課税の方（非課税者）及び3歳未満の子（平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子）がいる世帯の世帯主に対し、プレミアム付商品券を販売した。その利用された商品券を換金し、プレミアム分を含めた清算事務を委託した。						
	(1) 支出科目						
	ア 事務費						
	区 分		内 容		事業費		
手数料		換金事務に係る振り込み手数料		156,420円			
委託料		取扱店舗登録及び換金業務		1,107,812円			
イ 事業費							
区 分		内 容		事業費			
負担金、補助及び交付金		プレミアム分		2,341,900円			
3 事業成果 消費税・地方消費税の10%引き上げに伴い消費に与える影響が大きい非課税者や子育て世帯の生活の支えとなり、買い控え等で低迷していた市内店舗の売上げに寄与した。							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費											
	事業名	観光誘客促進費（観光振興費）															
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳															
	181,852 円 (△1,131,340 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等										
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	181,852 円										
主管	市民一人当たりの決算額	3 円 (一般財源等ベース 3 円)		単位決算額													
産 業 課	1 事業目的 観光ガイドやおもてなしボランティアへの活動支援等により、清洲城ならではの体験の提供や情報発信を行い、清洲城の誘客力向上を図る。																
	2 事業内容 新型コロナウイルス感染症対策のため、土日・祝日の清洲城おもてなしを控えるとともに、ボランティアによる活動は感染状況を鑑み感染対策を講じながら適宜実施することとし、活動時の備えとしてのボランティア保険への加入や、観光ARアプリの運用などを実施した。																
	(1) 支出科目																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>ボランティア保険（ガイド及び武将隊）</td> <td>9,900 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>清洲城おもてなし業務</td> <td>10,780 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>清洲城おもてなしAR（拡張現実）サービス使用料</td> <td>161,172 円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	役務費	ボランティア保険（ガイド及び武将隊）	9,900 円	委託料	清洲城おもてなし業務	10,780 円	使用料及び賃借料	清洲城おもてなしAR（拡張現実）サービス使用料
区 分	内 容	事業費															
役務費	ボランティア保険（ガイド及び武将隊）	9,900 円															
委託料	清洲城おもてなし業務	10,780 円															
使用料及び賃借料	清洲城おもてなしAR（拡張現実）サービス使用料	161,172 円															
3 事業成果 新型コロナウイルス感染症の蔓延により、感染対策の実施や人的移動が制限される中、市内外より清洲城を訪れる観光客が一定数おられた。清洲城でのクラスター感染を出すことなく、休館措置など一時的に行ったが、清洲城ならではのサービスの提供を図ることができた。																	

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	
	事業名	観光協会事業費補助金（観光振興費）					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	1,800,000 円 (±0 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	1,800,000 円
主管	市民一人当たりの決算額	(一般財源等ベース 26 円)		26 円	単位決算額		
産 業 課	1 事業目的						
	清須市観光協会は、清洲城をはじめとした歴史的な地域資源や会員事業者の店舗情報の市内外へのPRを通じた観光誘客や特産品開発等を行っている。そこで、市は清須市観光協会の事業基盤の安定化を支援するため、補助金を交付する。						
	2 事業内容						
	清須市補助金等交付規則及び清須市観光協会事業費補助金交付要綱の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。						
	(1) 支出科目						
			区 分	内 容	事業費		
			負担金、補助及び交付金	観光協会事業費補助金	1,800,000 円		
	(2) 清須市観光協会が実施した事業						
	新型コロナウイルス感染症対策を施せば実施できる定例行事（写生大会・写真コンテスト）や、会員情報の周知啓発について継続的に実施した。						
	ア 清洲城を描く児童写生大会 応募件数 115 件						
イ 冬の清洲城・清須の春写真コンテスト 応募件数 45 件（冬）、49 件（春）							
ウ 観光ポスター作成（春1回）							
エ その他 観光ルートマップの作製							
3 事業成果							
本市のランドマークでもある清洲城を活用した清須の魅力発信事業を継続的に実施することで、清洲城への愛着やシビックプライドの醸成等に寄与することができた。							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		
	事業名	清洲城費						
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳						
	99,164,277 円 (△16,395,440 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等	
		0 円	9,987,264 円	0 円	0 円	50,057,950 円	39,119,063 円	
主管	市民一人当たりの決算額	1,432 円 (一般財源等ベース 565 円)		単位決算額	2,695 円 (入場者 36,798 人)			
産 業 課	1 事業目的 歴史・文化の振興、市民のふれあいの場及び市の観光拠点として清洲城を管理運営する。							
	2 事業内容							
	(1) 清洲城管理費							
	市の観光拠点である清洲城（天主閣、芸能文化館、蔵、清洲城広場及び遊歩道）を適切に管理運営した。							
	ア 清洲城入場者数							
		大人	小人・介添	団体割引等 大人 小人		共通券	無料入場者	合計
		24,214 人	3,836 人	4,963 人	959 人	1,814 人	1,012 人	36,798 人
	イ 主な支出科目							
		区分	内容			事業費		
	需用費		パンフレットの印刷製本費			412,841 円		
		光熱水費（電気）			1,405,759 円			
		光熱水費（上下水道）			484,971 円			
		展示施設修繕費等			2,035,220 円			
委託料		警備業務			250,800 円			
		消防用設備、展示保守点検及び屋外赤外線等の保守業務			422,070 円			
		樹木管理業務、施設管理運営業務（受付・管理・清掃）			16,967,610 円			
		建築基準法第 12 条に基づく定期調査・検査報告			357,500 円			
(2) 清洲城整備費								
清須市公共施設等総合管理計画における長寿命化の実施方針に基づき、昨年 に続き、長寿命化等改修工事（Ⅱ期）を行った。								
ア 主な支出科目								
	区分	内容			事業費			
	委託料	清洲城長寿命化等改修工事（Ⅱ期）に係る監理委託業務			3,740,000 円			
	工事請負費	清洲城長寿命化等改修工事（Ⅱ期）			70,940,388 円			
3 事業成果								
清洲城を適正に管理運営し、市民や観光客の利用に供することで、ふれあいの場や清須の観光拠点といった本市のランドマーク機能を発揮することができた。								

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費		
	事業名	清洲公園・清洲古城跡公園費								
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳								
	11,660,441 円 (+25,568 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等			
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	11,660,441 円			
主管	市民一人当たりの決算額	168 円 (一般財源等ベース 168 円)			単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 市民及び観光客の憩いの場に供するため、清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理し、公園利用の促進と観光推進を図る。									
	2 事業内容 清洲公園及び清洲古城跡公園の適正な保安全管理を行った。									
	(1) 主な支出科目									
	区 分		内 容				事業費			
	需用費		光熱水費（電気）				602,968 円			
			光熱水費（上下水道）				91,431 円			
			公園トイレ及び遊具等修繕費				531,960 円			
	委託料		公園及びトイレの清掃業務				5,345,038 円			
			公園遊具及び浄化槽の保守業務				229,790 円			
			公園樹木管理業務				4,510,000 円			
3 事業成果 清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理することで、桜の開花期をはじめ、年間を通じて市民や観光客の憩いの場を供することができた。										

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費																	
	事業名	清洲ふるさとのやかた費																					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳																					
	2,853,007円 (△5,376,659円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																
		0円	0円	0円	0円	993,626円	1,859,381円																
主管	市民一人当たりの決算額	41円 (一般財源等ベース 27円)		単位決算額																			
産 業 課	1 事業目的 本市における観光事業の推進及び地域産業の振興を図り、集う人々の心のふれあいに寄与するため、清洲ふるさとのやかたを適正に管理運営する。																						
	2 事業内容 市民や観光客の憩いの場及び各種行事を行う場や土産物販売所として、清洲ふるさとのやかたの管理運営を行った。																						
	(1) 主な支出科目																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">需用費</td> <td>消耗品費、印刷製本費</td> <td>470,842円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費（電気、ガス及び水道）</td> <td>1,611,646円</td> </tr> <tr> <td>漏水修理費など</td> <td>154,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">委託料</td> <td>館内清掃業務</td> <td>262,680円</td> </tr> <tr> <td>館内警備設備管理業務</td> <td>124,080円</td> </tr> <tr> <td>館内設備保守点検業務</td> <td>25,520円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費、印刷製本費	470,842円	光熱水費（電気、ガス及び水道）	1,611,646円	漏水修理費など	154,000円	委託料	館内清掃業務	262,680円	館内警備設備管理業務	124,080円	館内設備保守点検業務	25,520円
	区 分	内 容	事業費																				
	需用費	消耗品費、印刷製本費	470,842円																				
		光熱水費（電気、ガス及び水道）	1,611,646円																				
		漏水修理費など	154,000円																				
	委託料	館内清掃業務	262,680円																				
		館内警備設備管理業務	124,080円																				
館内設備保守点検業務		25,520円																					
3 事業成果 施設及び設備を適切に管理運営し、市民や観光客へ憩いの場の提供、各種観光行事の場所として会場を提供することにより、地域の交流や観光振興を図ることができた。																							
また、観光協会と共同で地元企業等が製造する清洲城や織田信長公、清須に関連する土産物の販売を行うことで、地域の消費促進につながった。																							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費						
	事業名	清洲城・朝日遺跡連携推進費												
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳												
	358,050 円 (皆増)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等							
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	358,050 円							
主管	市民一人当たりの決算額	5 円 (一般財源等ベース 5 円)		単位決算額										
産 業 課	1 事業目的 あいち朝日遺跡ミュージアム（旧愛知県清洲貝殻山貝塚資料館をリニューアル）の開館や同館と清洲城との共通券の導入に合わせた各種掲出物の情報更新を行った。													
	2 事業内容 市内各所に設置した観光案内板の情報更新のほか、清洲城・あいち朝日遺跡ミュージアム共通券に係る掲示の更新を行った。													
	(1) 支出科目													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>観光案内板等修正・新設委託業務</td> <td>358,050 円</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	内 容	事業費	委託料	観光案内板等修正・新設委託業務	358,050 円					
区 分	内 容	事業費												
委託料	観光案内板等修正・新設委託業務	358,050 円												
3 事業成果 観光客が目にする観光案内板の情報を更新することで、清洲城から徒歩圏に開館したあいち朝日遺跡ミュージアムとの連携強化に資する事業基盤を整備することができた。														

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 消費者行政推進費	
	事業名	消費者生活対策費					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	543,164 円 (△1,675,944 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	543,164 円
主管	市民一人当たりの決算額	8 円 (一般財源等ベース 8 円)		単位決算額			
産 業 課	1 事業目的 消費者の安心安全を確保するため、消費生活センターにおいて、市民が抱える消費生活への諸問題に迅速に対応する。						
	2 事業内容						
	(1) 消費生活相談費						
	消費生活相談員及び司法書士相談員による相談窓口を開設し、さまざまな市民の消費生活相談（多重債務、商品やサービスの購入問題など）に応じた。						
	ア 開設日（祝日、年末年始を除く）						
	消費生活センター		司法書士相談				
	毎週月・火・木・金曜日		毎月第2・4土曜日				
	イ 相談件数						
	消費生活センター		司法書士相談				
	120件		45件				
ウ 主な支出科目							
区分		内容			事業費		
旅費		消費生活相談員研修時旅費			75,080 円		
需用費		消耗品・啓発チラシ印刷など			202,406 円		
役務費		インターネット通信、電話代など			94,629 円		
3 事業成果 消費生活センターや司法書士相談を開設することにより、消費者問題等へ迅速に対応することができた。							